

掲載論文の取り消しについて

2023年8月27日
一般社団法人日本病院総合診療医学会
学会誌編集委員会委員長 林 純

日本病院総合診療医学会和文誌に掲載された以下の論文は、本委員会で審議ののち、2023年8月8日の倫理委員会において投稿規程3 投稿原稿内容に違反する多重投稿であると確認されましたので、この論文を無効とし、掲載を取り消しいたします。

巻号(発行年月), ページ	第16巻第3号(2020年5月), 136~140
論文名	幽門側胃切除後19年目に発症した残胃急性胃拡張症の1例
著者	長見 晴彦、田原 英樹、瀬下 達之、佐藤 博
所属施設	出雲徳洲会病院 総合診療科
事由	他誌(『島根医学』第37巻第4号58~62頁, 2017「胃切除後19年目に発症した残胃急性拡張症の1例」)に掲載された論文における症例と同一症例であり、全文を通じて内容が酷似しており、適切な引用・申告がない。

会員各位におかれましては、当該論文を引用されることのないようお願いいたします。また、論文の執筆に際しては投稿規程を精読し、遵守したものであることを確認したうえでご投稿くださいますようお願いいたします。

学会誌編集委員会は今回の事態を受けて、投稿倫理に配慮された論文かどうかについて一層の注意を払い、編集作業に取り組むたいと考えております。

以上